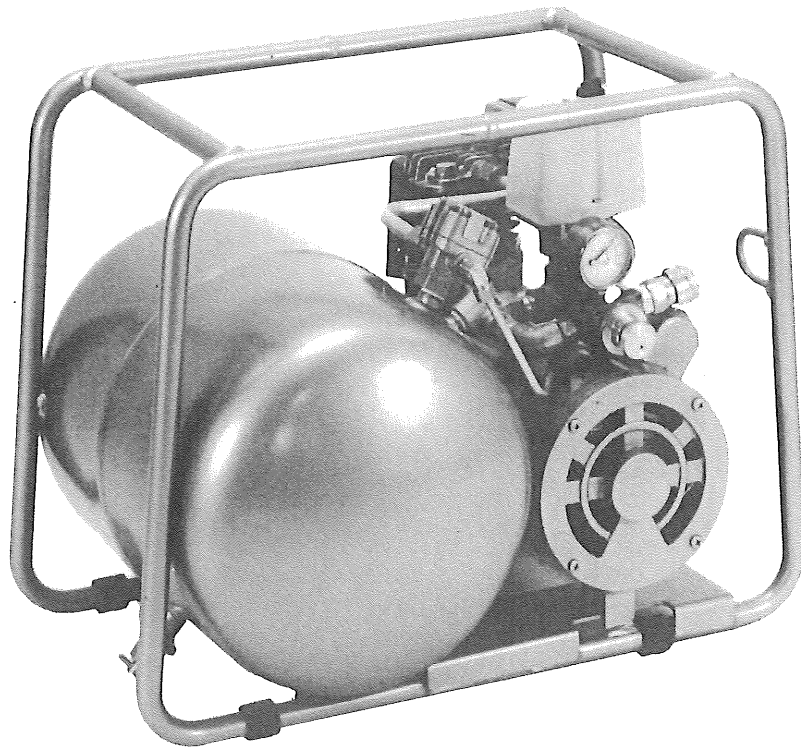


エアコンプレッサー オイルレスタイプ

OOL-04P-1B

取扱説明書



●特 長

- 小型・軽量ですから持ち運びに便利で、しかも設置場所をとりません。
- 圧縮運転時に72dBと、抜群の静かさです。
- オイルレスタイプですから給油の必要がなく、安心してご使用いただけます。
- 指定圧力になると自動的にON・OFFする圧力開閉器付スイッチを採用した

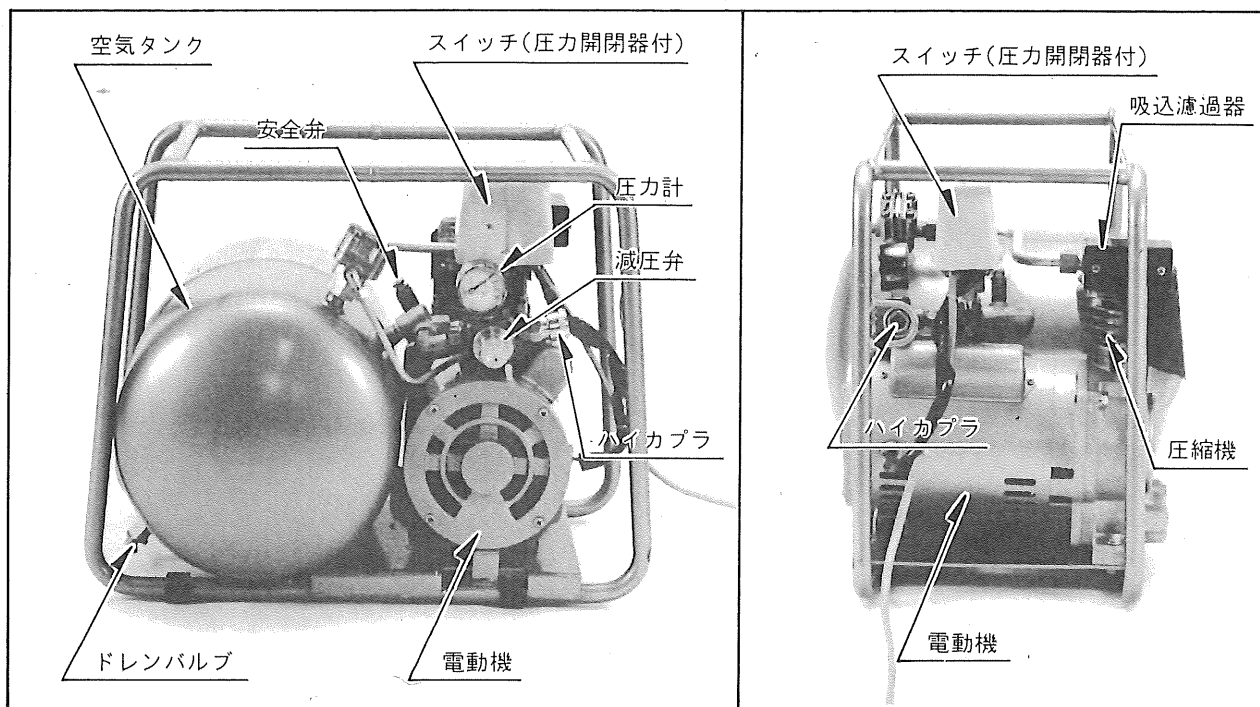
●仕 様

電 源	単相100V	
周 波 数	50Hz	60Hz
定 格 電 流	8.5A	8.4A
無負荷回転数	1,430R.P.M.	1,720R.P.M.
最大出力	400W	
最高吐出圧力	8.5kg/cm ²	
制 御 圧 力	(ON) 7 kg/cm ² — (OFF) 8.5kg/cm ²	
吐 出 量	39ℓ/分	46ℓ/分

自エネタイプです。

- レリースバルブ方式の採用により、再起動時にも無理なくスムーズにモーターが始動します。

機体寸法	360×500×385 (mm)
重量	30kg
タンク容量	15ℓ



●ご使用に当たりましたの注意事項

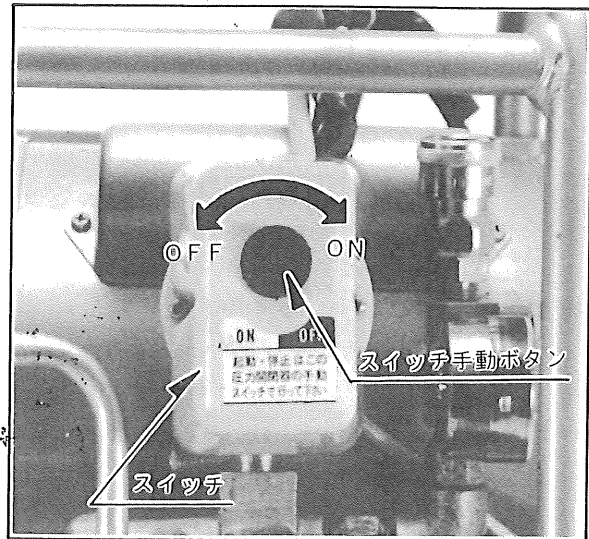
本機を使用する前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないで下さい。

- 本機は揮発性可燃物(シンナー・ガソリン等)の近くでは絶対に使用しないで下さい。
- 電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認して下さい。
- 製品は大事に取扱って下さい。誤って落したり、ぶついたりした場合は異状の有無を確認した後ご使用下さい。
- 湿った場所、ぬれた場所での使用は避けて下さい。感電事故のもとになり、モーター絶縁を低下させます。
- 本機の設置はゴミ、ホコリが少なく、風通しの良い、水平でしっかりした場所を選んで行なって下さい。
- 直射日光の当たる場所、気温40℃以上になる場所での使用は避けて下さい。
- 運転中シリンダー、シリンダーヘッド、接続管等は高温になりますので、絶対に手を触れないで下さい。
- さし込みプラグを電源にさし込む前にスイッチが切れていることを確認し、使用后及び停電の際にはさし込みプラグを抜くように心掛けて下さい。
- 整備点検、部品交換の際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より外して下さい。
- 運転中機械の調子が悪かったり、異状に気付いた時には直ちに使用を中止して下さい。
- 安全で能率よく作業をしていただく為には、作業前の機械の点検と、定期点検が必要です。点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ東和各営業所にお問い合わせ下さい。

●スイッチ

- 本機は圧力開閉器付スイッチを採用しています。スイッチONの状態ではタンク内の圧力が $8.5\text{kg}/\text{cm}^2$ になると自動的にモーターの電源は切れ、 $7\text{kg}/\text{cm}^2$ まで下ると再起動します。
- 手動スイッチは右に回すとON、左に回すとOFFです。

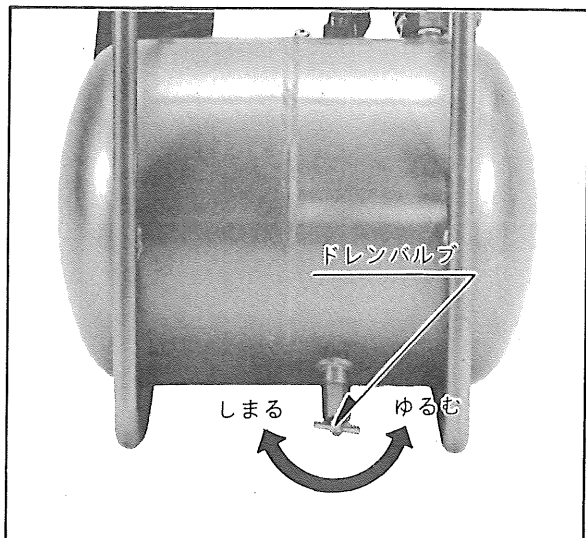
(注意)モーターの起動停止は圧力スイッチにより行なって下さい。スイッチONの状態ですし込みプラグによる起動、停止はしないで下さい。



●ドレンバルブ

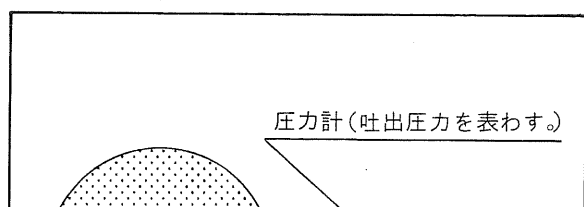
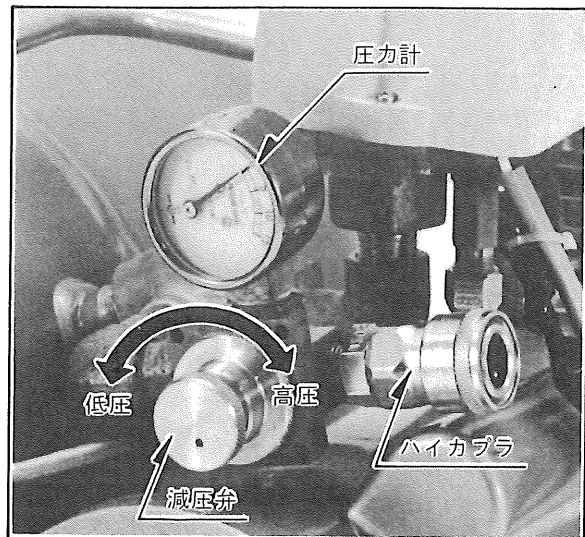
- ドレンバルブは左に回すとゆるみ、右に回すと締ります。
- 運転中は右にいっぱい回し、ドレンバルブは全閉状態にして下さい。
- 運転後はドレンバルブをゆるめ、空気タンク内の圧縮空気、水を排出して下さい。

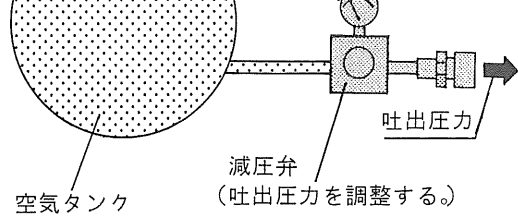
(注意)水抜きをしないと、タンク内に錆が発生し、故障の原因となります。使用後は必ず水抜きをして下さい。



●圧力調整

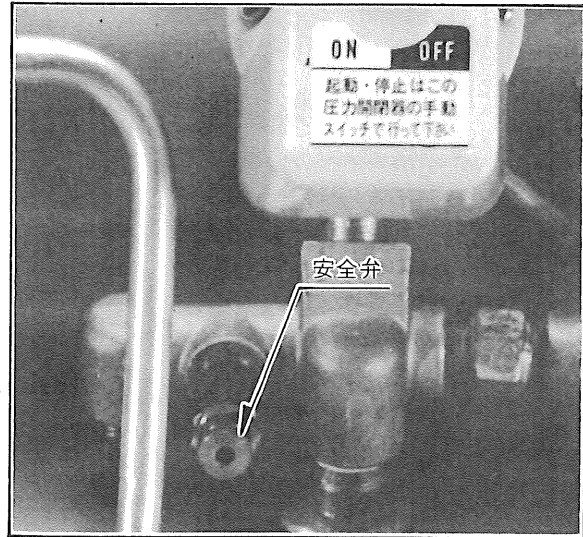
- スイッチをONにして空気タンク内の圧力を上げ、圧力開閉器が作動して圧縮機が停止したら、吐出圧力の調整を行なって下さい。
- 減圧弁を操作して圧力計の目盛を必要な吐出圧力に合わせて調整します。
- 圧力計の目盛は吐出圧力を表わしています。
- 減圧弁の操作は、減圧弁を右に回すと吐出圧力は高く、左に回すと低くなります。





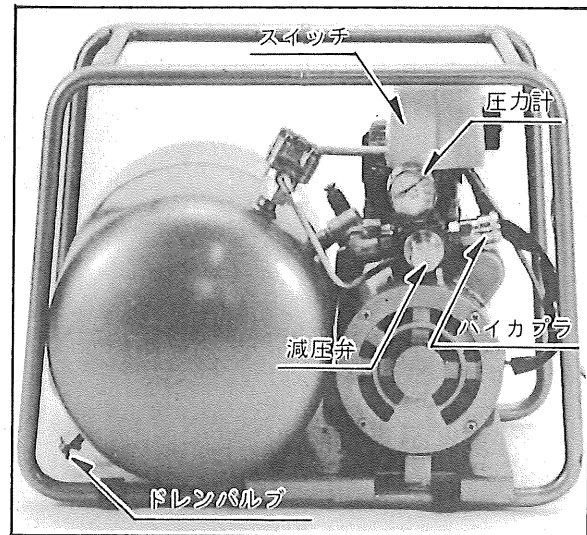
●安全弁

- 本機には、圧力開閉器の故障等によりタンク内の圧力が異常に高くなった場合、危険防止の為に圧力を逃がす安全弁がついています。



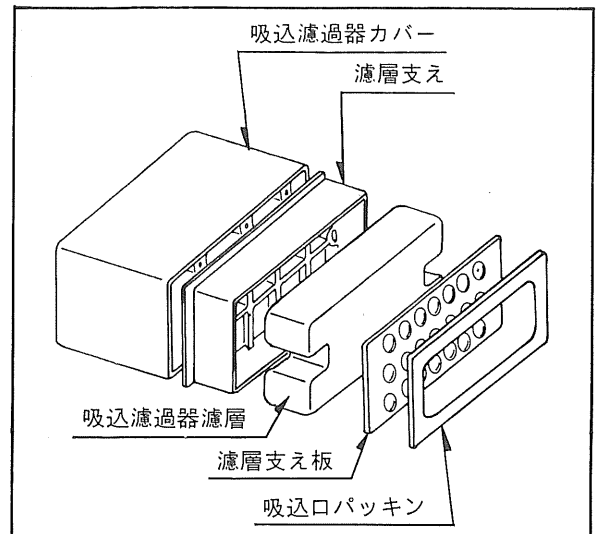
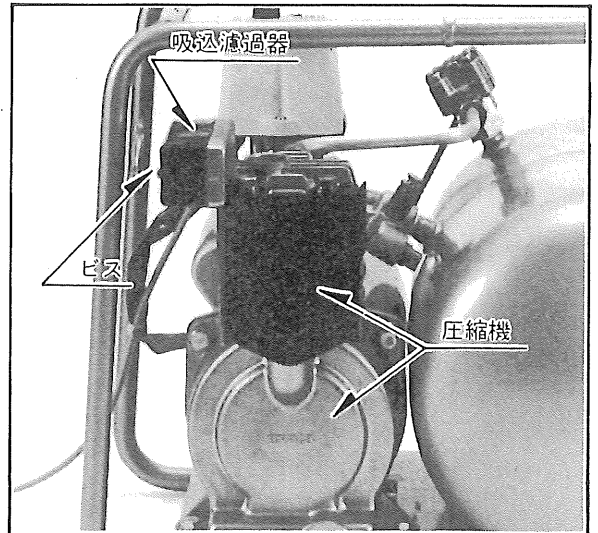
●ご使用方法

- ご使用になる時は次の手順で行なって下さい。
- ①スイッチがOFFになっていることを確認し、さし込みプラグを電源に接続します。
 - ②ドレンバルブが締まっていることを確認し、スイッチをONにします。
 - ③タンク内の圧力が8.5kg/cm²になりますと圧力開閉器が作動し、圧縮機は停止します。
 - ④減圧弁を回し、吐出圧力を使用する圧力に合せます。
 - ⑤減圧弁の調整が終了したら作業を始めて下さい。
 - ⑥使用後はスイッチをOFFにし、さし込みプラグを電源から外します。
 - ⑦ドレンバルブをゆるめ、タンク内の圧縮空気と水を抜きます。



●保守と点検

- ご使用後は必ずドレンバルブをゆるめ水抜きをして下さい。
- 1ヶ月に1度(約150時間使用)は吸込濾過器を外し濾層を洗浄して下さい。吸込濾過器カバー上の2本のビスをゆるめれば、濾層は取外せます。濾層のホコリ等をエアダスター等で落して下さい。
- 運転中次のような異常がありましたらお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ東和各営業所にお問い合わせ下さい。
 - ①スイッチをONにしても圧縮機が運転しない。
 - ②モーターは回転しているが、圧力が上昇しない。圧力の上昇が遅い。
 - ③運転中に振動、異常音がする。
 - ④空気もれがする。
 - ⑤圧力開閉器が作動せず、安全弁が作動する。



部品ご入用、故障の場合、その他取扱い
上ご不明の点があった場合にはご遠慮な
く全国各地のリョービ電動工具販売店、
リョービ東和各営業所にお問い合わせ下
さい。

※改良のため製品仕様の変わる事があります。

発売元

 **リョービ東和** 株式
RYOBI 会社

〒464 名古屋市千種区春岡通り7-49
電話(052)761-5111

 **リョービ** 株式
RYOBI 会社

〒726 広島県府中市目崎町762
電話(0847)41-4111

5911.27